

あ っ せ ん 申 立 書

紛争の当事者	申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	N 古屋商事株式会社 代表取締役 熱田 R 夫 (〒461-0123) 愛知県名古屋市〇〇区〇〇町1-2-3 電話(052)999-1111
	被申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	中 部 J 郎 (〒486-7890) 愛知県春日井市〇〇町9-8-7 電話(0568)11-9999
申立の趣旨			※あなたが希望する結論を書いて下さい。 申立人は、被申立人に対して金△△△円の支払いを求める。
申立の理由 および証拠書類			※申立の内容を説明して下さい。 1. 被申立人は、令和〇〇年4月1日から申立人に入社し、入社以来営業課に所属し、営業職に従事している。 2. 被申立人は、令和〇〇年11月28日に社有車を使用して顧客先A社に行く途中、脇見運転により追突事故を起こし、社有車を損壊させた。 3. 申立人の就業規則〇〇条には、「会社は、従業員が故意又は重大な過失により会社に損失を与えた場合には、当該従業員にその損害の一部を賠償させることができる」との定めがある。 4. 上記就業規則の規定に基づき、社有車修理代金の一部として金△△△円の支払を求める。 証拠書類：給与台帳、出勤簿、就業規則、修理代金請求書

令和〇〇年5月20日

申立人氏名（名称） N 古屋商事株式会社代表取締役 熱 田 R 夫 ⑩申立人代理人 ⑩

社労士会労働紛争解決センター愛知所長 殿

事件番号	受 付 印	受 理 印	受理扱者

あっせんの申立てについて（記載説明）

あっせん申立書に記載すべき内容及び注意事項は、次のとおりです。

① 申立人の氏名、住所等

紛争の当事者である申立人の氏名（名称）、住所（所在地）等を記載して下さい。

② 被申立人の氏名、住所等

紛争の当事者である被申立人の氏名（名称）、住所（所在地）等を記載して下さい。

③ 申立の趣旨

紛争の解決のための相手方に対する請求内容をできる限り詳しく記載して下さい。

④ 申立ての理由および証拠方法

紛争の原因となった事項が発生した年月日及び当該事項が継続する行為である場合には最後に行われた年月日、紛争に対する当事者双方の見解、これまでの交渉の状況等を詳しく記載して下さい（所定の欄が不足するときは、別紙に記載して添付して下さい。）。また、証拠となる文書等がありましたらそれを記載して下さい。

⑥ 申立人

紛争当事者の氏名（法人にあってはその名称）を記名押印又は自筆による署名のいずれかにより記載して下さい。

⑦ 申立人代理人

請人代理人を選任した場合は、「代理人選任届」（様式第6号）を提出して下さい。